

滝川農業塾について

設立に至る経過

滝川市では、将来の本市農業を支える多様な担い手の育成・確保の推進を目的に、平成24年度に「滝川農業塾」を設立。(事業実施主体は滝川市農業再生協議会担い手育成部会)

滝川農業塾の目的

農業経営の基礎となる生産技術や経営管理技術の習得や企画・計画・知識力等の向上を図るための先進的農家による実践研修、異業種との交流によるネットワークづくりなどの研修を通じて、意欲にあふれ能力の高い優れた担い手を育成・確保することを目的とする。

対象者

概ね40歳未満で農業経験5年未満の農業後継者等

事業予算（令和5年度）

2,000千円（滝川市からの補助金）

カリキュラム

○基礎研修（北海道立農業大学校や花・野菜技術センターによる研修を活用）

道立農業大学校 農業経営者育成研修、農業機械研修等

花・野菜技術センター 専門技術研修（花き栽培、野菜栽培、土壌肥料、病害虫）等

○ステップアップ研修

先進農家研修 先進的農業者を招へいした座学

異業種交流 農業以外の幅広い分野の取組を研修

農政研修 関係機関・団体による研修・意見交換

先進地研修 道内外の先駆的農家・法人等の生産現場の視察研修

以上のカリキュラムを選択し、2年間研修を行う。

入塾状況

第1期生（平成24年度入塾） 6名（研修修了）

第2期生（平成25年度入塾） 5名（研修修了）

第3期生（平成26年度入塾） 3名（研修修了）

第4期生（平成27年度入塾） 4名（研修修了）

第5期生（平成28年度入塾） 3名（研修修了）

第6期生（平成29年度入塾） 6名（研修修了）

第7期生（平成30年度入塾） 3名（研修修了）

第8期生（令和元年度入塾） 2名（研修修了）

第9期生（令和3年度入塾） 2名（研修修了）

第10期生（令和5年度入塾） 4名